

Epistula

Oita Prefectural College of Arts And Culture Public Relations Magazine

特集

音楽科定期演奏会に向けて
オープンキャンパス報告

#056

2019.Autumn



【表紙モデル】上段左から、山下真紀さん、久保大成さん、松本理央さん、大橋萌子さん、西島里桜さん、河野里菜さん
中段左から、吉本壮太さん、高柳琴弥さん、坂本早百合さん、柴田楓さん、下段左から、森次侑音さん、友松夕希美さん、田島侑佳さん

EVENT CALENDAR

9 SEP.

- 9日(月)、10日(火) 音楽科地域巡回演奏会
- 14日(土)、15日(日) 第2回 オープンキャンパス
- 15日(日) 音楽科 秋期講習会
- 14日(土)~16日(月・祝) 学内ギャラリー「卒業・修了収蔵作品展」
- 24日(火) 後期授業開始
- 25日(水)~10月2日(水) 学内ギャラリー「いつも」

10 OCT.

- 3日(木)~10日(木) 学内ギャラリー「癒しの旅」
- 14日(月・祝) 音楽科定期演奏会
- 16日(水)~23日(水) 学内ギャラリー「竹の造形習作展_B」
- 24日(木)~31(木) 学内ギャラリー「クエスト(仮)」
- 26日(土)、27日(日) 芸短祭

11 NOV.

- 1日(金)~7日(木) 学内ギャラリー「□」
- 8日(金)~14日(木) 学内ギャラリー「途中」
- 15日(金)~20日(水) 学内ギャラリー「からっぽ 2」
- 26日(火)~12月2日(月) 学内ギャラリー「Parfun」
- 26日(火) 美術科 地域ふれあいアート講座

12 DEC.

- 3日(火)~10日(火) 学内ギャラリー「人物展(仮)」
- 11日(水)~18日(水) 学内ギャラリー「竹の造形習作展_A」
- 20日(金)~26日(木) 学内ギャラリー「final morphology(仮)」
- 27日(金) 冬季休業開始

※各イベントは変更になる場合があります。

芸短オープンカレッジ2019
後期受講者募集中

本学では、地域社会と幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「芸短オープンカレッジ」を開講しています。心を豊かにする美術講座やビジネススキルアップを目指す実践的な講座まで、本学ならではの個性的な講座を多数取りそろえています。詳細は本学HPをご覧ください。



大分県立芸術文化短期大学の公式Facebookでは、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、サークルやイベント、研究室等でも Facebookを立ち上げています。



大分県立
芸術文化短期大学



美術科
グラフィックアート
デザインコース



美術科
プロダクト
デザインコース



音楽科



国際総合学科



情報
コミュニケーション
学科



「芸短フェスタ2019」がはじまります!



本学が芸術の秋から冬にかけて開催するさまざまなイベントの総称「芸短フェスタ」が今年も始まります!作品展や演奏会、講演会や文化教養講座など、多種多様なイベントを企画しています。当日参加OKのイベントと事前申込みが必要なイベントもありますので、お気軽におたずね下さい。

8月11日(日)~8月18日(日)	交差展12~Product Design Exhibition~
9月14日(土)	大分県立芸術文化短期大学・航空自衛隊西部航空音楽隊合同演奏会
9月16日(月・祝)	郷土玩具「一文人形」絵付けワークショップ
9月20日(金)~11月2日(土):展示	現代美術二等兵「伝承職美術 グルメめぐり」
9月23日(月・祝):アートツアー	
9月25日(水)	芸短音楽科コンサートシリーズNo.103 若さあふれるコンサート
10月5日(土)、6日(日)	佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン
10月14日(月・祝)	第55回定期演奏会
10月20日(日):ワークショップ	西村正幸 ワークショップ「黒板家族~平和をつくる者 Peacemakers~」
10月21日(月)~11月2日(土):展示	
10月26日(土)、27日(日)	芸短祭
10月26日(土)	スカイランタンプロジェクト ★学長プロジェクト
10月26日(土)~11月29日(金)	網中いづる「Lively」★学長プロジェクト
10月~12月開催予定(決定次第HPに掲載)	アート&スポーツプロジェクト(仮称) ★学長プロジェクト
10月~12月開催予定(決定次第HPに掲載)	小林道夫客員教授特別レッスン
10月~1月の全曜日 全15回	フリー・アカデミー ★学長プロジェクト
11月2日(土)	音楽総合コース作曲作品展 ★学長プロジェクト
11月2日(土)~11月9日(土)	Parfun (パルファン)
11月3日(日・祝)	「ベルカントへの誘い」~行天祥見、芸短大での15年を振り返って~
11月9日(土)、10日(日)	舞台芸術体験「とりてんたろう物語」★学長プロジェクト
11月9日(土)石渡 嶺司氏	「超」仕事力実践特講
11月23日(土・祝)土井 英司氏	
11月13日(水)	芸短音楽科コンサートシリーズNo.104 ピアノ演奏会~ピアノ音楽への誘い~
11月13日(水)	第10回大分国際車いすマラソン大会交流イベント「多文化理解論」公開 講義「大分国際車いすマラソン大会 海外選手とTALK SHOW」
11月16日(土)、17日(日)	ダンボールこども遊園地 ★学長プロジェクト
11月17日(日)	青島広志の「クラシックって面白い!」
11月17日(日)	波多野瞳美・宮本修 ジョイントリサイタル ニつの「冬の旅」(シューベルト)
11月30日(土)	芸短大ピアノ教員による演奏会~新たな響きとともに~
11月下旬予定	網中いづる・国本泰英・西口颯一/三人展
12月上旬~12月25日(水)	思い出サンタプロジェクト「お菓子の家」
12月4日(水)	音楽科コンサートシリーズNo.105 管弦打コース演奏会 ~師走に心温まるひとときを~
12月11日(水)	オペラサークル Opera Piena di Vita 第28回公演 歌劇「コジ・ファン・トゥット」
12月14日(土)	パーカッショングループ ミレニアム 21st コンサート
12月15日(日)	芸短プラスアンサンブル(仮称)コンサート ★学長プロジェクト
12月18日(水)	創作音楽劇「ANTONIN」~ドヴォルザークの生涯~

※イベント情報は変更になる場合があります。

現在募集中の講座

初級ピアノ講座、中級・上級ピアノ講座、声楽個人レッスン、声楽グループレッスン、発声法講座(ボイストレーニング)、オペラ講座、陶芸(磁器)講座、染色講座、版画講座A、版画講座B、石彫講座、You Tuber 養成講座、名作に学ぶ映画鑑賞、健康維持に活かす最新テクノロジー体験、フィナンシャルプランナー資格3級取得講座、<小学3年生~中学2年生対象>親子のmicro:bitプログラミング実技講座、micro:bitを使ったプログラミング教育講座、安心安全なインターネットの利用講座、ビジネスデザイン講座、楽しく学ぶ英会話、英語でめぐる世界遺産、VIVA ITALIA!、Bonjour de France、銅版画講座、陶芸(陶器)講座

【お問い合わせ】「芸短オープンカレッジ」担当(TEL:097-545-0542)平日9:00~17:00まで、お気軽にお電話ください。

定期演奏会に 向けて

音楽科最大のイベント

音楽科最大のイベント「第55回定期演奏会」を10月14日(月・祝) iichiko 総合文化センター iichiko グランシアタで開催します。音楽科の全学生と全教員、卒業生らが出演者としてスタッフとして総力を挙げて取り組めます。ソリストは、声楽、ピアノ、管弦打と毎年交替していくこととしており、今年度は、管弦打に焦点をあてた構成です。表紙を飾った専攻科音楽専攻・管弦打コースの皆さんに聴きどころや当日への意気込みを聞きました。

序奏部には私が担当しているファゴットのソロがあります。なにか心に訴えるものがあるのを感じてほしいです。

定期演奏会に向けて
意気込みを教えてください。

(トロンボーン：西島さん)
今年は3年に一度の管弦打の年ということもあり、交響曲に取り組んでいます。交響曲を仕上げるのは私たちにとって非常に勉強になり、なかなか無い機会です。全員一丸となって取り組んで成功させたいと思っています。
(トランペット：高柳さん)
私にとって最後の定期演奏会なのでがんばりたいです。

みなさんへ向けて
一言お願いします。

演奏会のメンバーは毎年変わります。今回のメンバーだからこそ作り出せる音楽をぜひ聴きにきていただきたいです。今年は、ロシア一色の曲で構成されており、とても聴き応えのあるプログラムになっております。よい演奏、伝わる演奏ができるように頑張ります。クラシックを普段あまり聴かない方でもお楽しみいただけると思いますので、ぜひお越しください。学生一同、心よりお待ちしております！



昨年の定期演奏会(2018年10月)



練習の様子



第55回 定期演奏会



- 出演……………指揮：森口真司 演奏：大分県立芸術文化短期大学管弦楽団・合唱団
- 演奏曲目……………A. ポロティン/歌劇『イーゴリ公』より「ダツタン人の踊り」
S. プロコフィエフ/カンタータ「アレクサンドル・ネフスキー」より
P. チャイコフスキー/交響曲第6番 口短調 作品74「悲愴」
- 日時……………10月14日(月・祝) 13:15会場/14:00開演
- 場所……………iichiko 総合文化センター iichiko グランシアタ
- 料金……………入場料 500円【全席自由】(親子室・託児所あり)
- チケット……………入場券は本学音楽科、市内各楽器店、トキハ会館3階プレイガイド
発売場所 *音楽科副手室では電話やメールでの予約も可能です。
公演当日会場受付で代金と引き換えにてチケットをお渡しいたします。
- 問い合わせ…音楽科(副手室) 097-545-8758 E-mail: teien@oita-pjc.ac.jp

ロシアの大地を思わせる雄大さ、哀愁をオーケストラのサウンドで。

この曲はどんな曲ですか?
おすすめどころは?

A.ポロティン作曲
歌劇『イーゴリ公』より
「ダツタン人の踊り」

(打楽器：森次さん)
オペラ「イーゴリ公」の一場面で
使用されている曲で、オーボエの
メロディーが非常に有名です。

(フルート：松本さん)
はじめは、ゆったりとした感じから
始まり、徐々に音数が増えてい
きます。簡単に聴こえて、実
は難しい曲です。

(ヴァイオリン：坂本さん)
「少年たちの踊り」のとても速い
三連符が狩りに走っている感じが
して好きです。

(フルート：柴田さん)
今回は合唱付きで演奏いたしま
す。曲冒頭のオーボエソロが私の
一番好きなメロディーです。その
メロディーにも合唱が入りますの
で、普段聴きなれないロシア語も
聴くことができますよ。

S.プロコフィエフ作曲
カンタータ「アレク
サンドル・ネフスキー」より

(ヴァイオリン：友松さん)
13世紀のドイツ騎士団とアレクサ
ンドル・ネフスキーとの戦いを描

いた曲で、映画の音楽から演奏用
のカンタータとして改作された作
品です。

(打楽器：吉本さん)
8人の打楽器編成で、どの楽章も
盛大な曲です。

(トロンボーン：西島さん)
金管楽器が奏でるロシア軍を表す
メロディーなどをはじめ、合唱の
力強い歌声にぜひ注目していただ
きたいです。

P.チャイコフスキー作曲
交響曲第6番口短調作品74
「悲愴」

(ヴァイオリン：大橋さん)
チャイコフスキーの「悲愴」は彼
の書いた最後の交響曲です。19世
紀後半の代表的な交響曲の一つで
あり、チャイコフスキー自身も「私
の全ての作品の中で最良のもの
だ」と満足していたそうです。暗
い雰囲気の中で始まり、コントラ
パスの三連符のオスティナートの
中で静かに終わる曲ですが、その
中で心打たれる美しい旋律が何度
も出てきます。

(チェロ：河野さん)
1楽章は悲しみを感じ、途中爆発
するところ。2楽章は5拍子で奏
でるチェロのメロディー!! 3楽章
は軽やかで楽しくかっこいい、4
楽章は華やかに終わらず、悲しみ
の果て、鼓動で終わるところをぜ
ひ聴いてください。
(ファゴット：山下さん)

特集

第1回

オープン キャンパスを 開催しました

「令和元年度第1回オープンキャンパス」を7月13日(土)、14日(日)に開催しました。今年は過去最高となる864名の高校生、保護者の皆さんにお越しいただきました。
当日は各学科の説明や見学に加え、新築した附属図書館や音楽ホール棟も開放し、見学していただきました。
「第2回オープンキャンパス」は9月14日(土)、15日(日)に開催します。



1 「芸短フェスタ企画プレゼンテーション」が行われました



6月26日(水)、平成30年度に開講した「アートマネジメントプログラム」を受講している学生が「芸短フェスタ2019」に提案する企画について、中山学長(芸短フェスタ実行委員長)にプレゼンテーションを行いました。中山学長は6つの提案企画に対し「非常にユニーク」と総評しながら、実務経験者としてそれぞれの企画提案に対し、具体的な課題とアドバイスを教示しました。今後、学生たちは各自の企画をさらにブラッシュアップさせ実施準備を進めていきます。これらの企画は、芸短フェスタ2019のプログラムとして実施する予定です。本学ホームページにて告知します。



2 ポリビアサンドレス大から学生が来学しました

昨年度末に包括的学術協定を締結したポリビア多民族国のサンドレス国立大学(UMSA)から初めて学生が来学しました。人文学部言語学科のルシア・ティニニ(Lucia Tinini)さんは、来日中の6月10日から12日までの3日間を本学で過ごし、情報コミュニケーション学



5 西日本電線WEBサイトのトップページビジュアルを本学学生が制作しました



美術科デザイン専攻と、専攻科造形専攻のビジュアルデザインコースの学生有志10名(担当:幸島伸講師)が、西日本電線株式会社WEBサイトのトップページビジュアルをデザインしました。西日本電線が取り扱う製品をモチーフにしたグラフィック表現をテーマに制作し、ページにアクセスする度に違う作品が表示される仕様になっています。
http://www.ndc.co.jp/



6 サイバー防犯ボランティア「めじろんおおいだ見守り隊」の委嘱式を行いました

7月11日(木)、人文棟大講義室において、サイバー防犯ボランティア「めじろんおおいだ見守り隊」に参加する学生36名に対し、大分県警からの委嘱式が行われました。「めじろんおおいだ見守り隊」とは、SNSでの不適切な書き込みをはじめ、悪質サイトや架空サイトによる被害などインターネット上に潜むさまざまなトラブルを防ぐことを目的としています。2013年以來、本学情報コミュニケーション学科の学生が主体となり、トラブル

7月18日(木)、美術科と情報コミュニケーション学科から50名を超える学生が参加して、2019年度のデザインパテントコンテストの説明会を実施しました。おおつぼ知財法律事務所代表弁理士大坪勤氏を講師としてお招きし、「意匠法の概要」について、世界的企業が起こした訴訟で争点となった意匠権の重要性や、世界と比較した日本の意匠権登録数の実態などを例に挙げ、デザイン、意匠の目的、取得手続過程などについてご講演いただきました。

7 デザインパテントコンテストの説明会を開催しました!

また、昨年度のデザインパテントコンテストで「変形する傘立て」を出品し、入選した専攻科造形専攻1年の岡部桃子さんが、入選までの経過を発表し「日常にある違和感を意識したらアイデアにつながる。先生の手厚いサポートもあるのでぜひ応募してほしい」と呼びかけました。



科の学生達と英語で交流を深めました。最終日の12日には、中山学長を表敬訪問し、ポリビアの大学事情やサンドレス大学における日本語教育、南米の歴史と文化、言語と文化の両面を学ぶことの重要性などについて活発な意見交換を行いました。本学ではこれから同大学との関係を強化しながら、教育・研究の推進と学術交流を深めていきます。

3 釜山大学編入学説明会を開催しました!

国際交流協定を締結している韓国・釜山外国語大学から、ジョン・ギョン総長、平中ゆかり国際交流センター長、国際交流チームジョン・ヨングアン氏が6月19日(水)に来学し、本学教職員との意見交換と、学生に対する編入学説明会を行いました。意見交換に際し、ジョン総長より「学生同士の交流がより深まることを期待しています。」とあいさつがあり、本学教職員と、日本と韓国の就職事情などの情報を共有しました。翌20日(木)の編入学説明会には希望学生とその保護者も県内外から参加し、平中センター長から留学制度や

の元となる情報の削除や啓発ポスター制作などの広報活動を行ってきました。式では大分県警の生活安全全部サイバー犯罪対策課長から学生に委嘱状が手渡され、その後、情報処理演習室で実際にネットのパトロールを行いました。今後定期的なパトロールを行います。



4 留学生が茶道を体験

6月20日(木)、江漢大学(中国)からの留学生6名と国際総合学科の許講師が、茶道サークル久々宮宗泰裏千家師範の手ほどきを受け、茶道を体験しました。留学生の皆さんは慣れない正座に苦戦していましたが、「お手前頂戴いたします」と日本語で挨拶し、緊張ながらもお菓子とお抹茶を美味しくいただきました。久々宮先生からは「茶道はお茶やお菓子だけでなく、道具や掛け軸、飾られている花もごちそうのひとつとして目で楽しんでください。日本にいる間、ぜひ茶道や華道など、「道」と名の付く日本の文化を体験してください。」と教授されました。留学生からは「道具はどうやって使いますか」「茶会ではどのような服装を着ればいいですか」「水無月はなぜ水が無いと書くのですか」などさまざまな質問があり、久々宮先生の話に耳を傾けながら、茶道を通じて日本文化に深く興味を示していました。



これまで様々な地域活動に参加し子ども達のワークショップを行ってきました。その中で感じることは、良いものを作ってもらいたいとこちらで準備段取りを考えますが、結局は子ども達の自由な発想で自由な物作りをしてもらう方が面白いということです。子ども達の想像力、そして創造力にはいつも驚かされます。そんな子ども時代を過ごした学生たちが芸文短大にはたくさん集まっているのだと思います。制作に行き詰まることがありましたら、子どもの時の純粋な物作りの気持ちに戻ってみるのも良いのではないかと考えます。(非常勤講師 前田亮二OB)



サービスマーケティング報告

サービスマーケティングとは、「大学で学んだことを地域で活かし、活動することで学びの意義を知る」を目的とした本学の特色ある共通プログラムです。単なるボランティアでは終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会力」の育成を目指しています。6月から8月にかけて、下記イベントにサービスマーケティングの一環として、学生らが参加しました。

詳細やほかの活動は、情報コミュニケーション学科HP <http://oitapc-cis.jp/>
同Facebookをご覧ください。※便利なQRコードをご利用ください！



トヨタソーシャルフェス 2019に 参加しました

6月29日(土)に、「トヨタソーシャルフェス2019」に本学の学生、計20名が参加しました。トヨタソーシャルフェスは、トヨタ自動車が全国の都道府県にある地方新聞社と提携して行なう社会貢献活動で、今年は大分市佐賀間で開催されました。会場となった磯崎海岸は、ウミガメが産卵に来る海岸として知られています。ウミガメの生態や近年深刻になっている海洋汚染について講演を聞いたあと、再びウミガメが帰ってこられる環境を整備するために、実際に海岸を丁寧に清掃し、ウミガメの産卵を促すために防風柵作りに取り組みました。この一連の活動を通じて環境を保全することの重要性と、地域活動に積極的に関わることの意義を理解しました。



竹田食育ツーリズムを 実施しました

7月13日(土)14日(日)の2日間、学生14名が参加し、竹田食育ツーリズムを実施しました。この活動は、竹田市において農泊体験や地域活動を通じて魅力を堪能するとともに、地域活性化と同市の情報を全国・世界へと発信することを目的に実施しました。初日は農家に宿泊し、釜や囲炉裏を使って現地の食材を使った伝統料理を調理し、昔からある遊びなどの文化を体験しました。2日目は朝5時からとうもろこし(とうきび)の収穫体験を行いました。糖度がメロンよりも甘いという生のとうもろこしを試食させていただきました。収穫支援を行いました。今回の活動を通じて得た経験や貴重な体験は写真とともにInstagramやTwitterに投稿し、多くの方が竹田市に関心をもって訪問してもらうための情報発信活動に取り組みました。



ふくしまっ子 応援プロジェクト9に 参加しました

7月22日(月)と23日(火)に実施された大分県社会福祉協議会主催の「ふくしまっ子応援プロジェクト9」に学生が参加しました。このプロジェクトは、東日本大震災に関連する原発事故の影響で、外で思いっきり遊ぶことができない福島の子どもたちを大分に引き、思う存分外で遊んで楽しんでもらうことを目的としたプロジェクトで、今回が9回目となります。22日(月)には、別府市にあるアクアビートにおいて水遊びを、また、田ノ浦ビーチで子どもたちと一緒に海水浴を楽しみました。23日(火)は、大分市にある「うみたまご」を見学し、魚の観察やイルカのパフォーマンスなどを一緒に楽しみました。一連の活動を通じて、改めて東日本大震災の被害の甚大さと課題を認識するとともに、子どもたちと触れ合うことで人をもてなす心、相手を思いやる気持ちなどを理解しました。また子どもとのコミュニケーション力についても能力の向上を図りました。



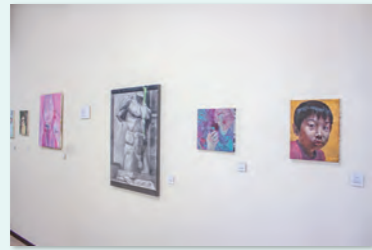
サービスマーケティングで セタブロードウェイに 参加しました

大分市の中心街で開催された「大分七夕祭り」において、8月3日(土)のフィナーレを飾る「セタブロードウェイ」(大分市青年会議所主催)に本学の学生達が参加しました。セタブロードウェイの実施体制として、約3カ月前から地域活性化ネットワークが形成され、この会議に学生が定期的に参加する形で準備を進めてきました。今年令和最初であることからシャボン玉を夜空に浮かべるイベントに初めて取り組みました(6000名のシャボン玉セットを準備)。また市内の小学生達が夢を描いた短冊による、巨大アートの作成を行いました。この活動を通じて、地域を活性化させる意義を理解するとともに一般市民の方々や観光客など、多くの人々が幻想的な夜の風景を楽しむことに貢献しました。

学内 ギャラリー 作品紹介

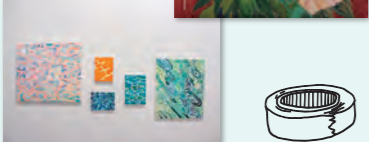
「これまでをふりかえる」

専攻科美術専攻1年
北林千晴



「既視」

美術科 美術専攻2年
中村 結花



「みなづき」

美術科 美術専攻2年
野瀬 日和
逢坂 真生



「竹の造形習作展(美術専攻)」

美術科 美術専攻1年



「800」

美術科 美術専攻2年
上條 優奈
野瀬 日和



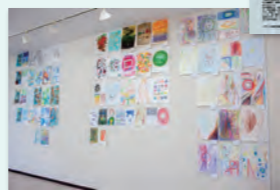
「卒業・修了収蔵作品展」

美術科卒業生、
専攻科造形専攻修了生



「ドローイング展2019」

専攻科造形専攻1年生



President's column

学長コラム



学長
中山 欽吾
Kingo Nakayama

キャンパスのリニューアルが着々と進行しており、来年度末までの完工に向けて、建設工事が佳境に入っています。今年度の2月、音楽ホール棟が完成し、念願であった立派な音楽ホールを学生の皆さんに提供することができました。レストランやカフェテリアを備えたこの音楽ホール棟をキャンパスの中心部に設置し、あわせて、正門から続くシンボルロードを整備したことで、人の流れが盛んになり、学生以外にも、芸術緑丘高校の生徒や地域の方々にも利用していただけているようであり、より開かれた身近な大学になっていると実感しています。

さて、今年も秋口より芸短フェスタ2019が始まります。定期演奏会やアート展示、講演会など多種多様なプログラムで進行していきます。昨年度より開催させたアートマネジメントプログラムからは、学生達が競ってイベント企画のプレゼンテーションを行いました。非常に楽しみな企画ばかりで、その後どのように磨きがかかっているのか期待が膨らんでいます。新しい音楽ホールや附属図書館を活用したプログラムも予定しており、芸短大の魅力を一層多く発信できることでしょう。また、地域の子供達と一緒に創りあげていくイベントもあり、学生自らが地元を活性化して、大きく飛躍していったほしいものです。

この芸短フェスタは地域に開かれた祭典です。その他にも充実したプログラムが続きますので、ぜひご参加ください。

GAKUYUKAI 学友会情報



10月26日(土)、27日(日)に芸短祭を行います!サークルのステージ発表の他に、屋台やライブペイント、雑貨などの出店も企画しています。今年のゲストはもうすぐ発表します!芸短学友会のTwitterやInstagramをチェックしてください!!令和最初の芸短祭と一緒に盛り上げていきましょう!私たち、芸短祭実行委員も力を合わせて頑張ります!ぜひ、ご家族・ご友人など誘いのうえ、ご参加ください!お待ちしております!

Instagram: @geitandayoo
Twitter: @GakuyuGetan